

# 西の京病院患者会

## 『四つ葉会』による

### 第三回透析勉強会の開催

四つ葉会代表 和田 幹男

昨年台風接近のため中止した第三回四つ葉会を、秋晴れの10月14日（日曜日）第三回透析勉強会として、西の京病院本館4階メビウスホールにて「生き生きとして過ごす」をテーマに勉強会を開催。

午後1時開会、患者・ご家族・スタッフ合わせておよそ150名の参加を頂き、高藤看護主任の流暢な司会のもと、理事長高比康臣先生の挨拶、次いで和田四つ葉会代表の開会の挨拶、吉岡伸夫院長の座長のもと講演の第一は、「透析患者さんのため



塩谷淳先生が透析患者と消化器についてパワーポイントを使って易しく説明、がんの早期発見のためにも、胃・大腸の内視鏡検査の必要性を力説、痛みを感じない内視鏡検査について参加者からも多くの質問が寄せられた。（塩谷先生のお話は本号2頁に）休憩後、栄養士さんよる透析患者に適したおやつを頂き、講演の第二は「転ばない体づく

りのため」と題し、リハビリスタッフ・明道知巳先生よる実技と解説を。参加者も先生のお話を参考に、これからの楽しい透析ライフに活かしていこうと熱心に聞き入った。



また、やすらぎコンサートマンドリンアンサンブル「まほろば」による秋の調べを題材にし



た演奏があり懐かしい曲や、会場の皆様とマンドリンアンサンブルとの合唱などやすらぎのひとつときをいただき、場内感動のうちに閉幕。最後にNPO法人奈良県腎友会松井新一会長が次回の再会を約して閉会の挨拶。おわりにこの勉強会を援助して下さった渡邊美智子師長、谷村光司広報部長に心から御礼申し上げます。